

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表

2024年1月31日

事業所名: 笑顔学園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>		収納物を置かない様にして、スペースを確保しています。	
	2	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>		人数だけでなく、各専門職(NS・PT・OTなど)の配置も実施しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	<input type="radio"/>		1階については、車椅子の利用者も過ごせるようになっている。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>		朝礼や申し送りを通して、共有しています。問題があれば各事業所ごとで話し合っています。	参加できなかった職員への周知も申し送りノート活用にて徹底を図っていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>		年1回のアンケート調査において、指摘事項は参考にしながら業務改善につなげている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>		年に1度はホームページに公開・更新を行っている。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		<input type="radio"/>		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>		計画を立てて、事業所内研修や外部研修の参加を行っています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>		アセスメントをもとにニーズや課題を職員間で話し合いって個別支援計画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	<input type="radio"/>		毎月の活動予定や活動の流れなどチームで計画を立て作成しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	<input type="radio"/>		継続性が必要な活動は固定しています。楽しく参加できる活動や季節に合わせた活動も取り入れています。	イベント的な活動については、保護者様参加していただき、ご意見を頂いて改善の参考にしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	<input type="radio"/>		休日や長期休暇にしかできない活動を考えています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>		朝礼や申し送り時などに確認するようにしています。	申し送りの内容を全職員が確認するように徹底していきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	<input type="radio"/>		帰りの送迎業務により帰社時刻が揃わないので、送迎後に終礼を行っている。情報については、次の朝礼で共有するように心がけています。	帰りの送迎業務により帰社時刻が揃わないので、送迎後に終礼を行っている。情報については、次の朝礼で共有するように心がけています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	<input type="radio"/>		活動日誌や連絡帳を利用しています。その都度、支援記録にまとめています。	支援記録を活用できるような体制づくりを心掛けていきます。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	<input type="radio"/>		6か月に1回以上はモニタリングを実施しています。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	<input type="radio"/>				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者が出席しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		お迎え時のプリントやメールにて情報共有しています。保護者様からの連絡をいただいております。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○			現在、医療的ケアが必要な利用児童はいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		同じ法人内の児童発達支援事業所との情報共有や連携に努めております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		情報を提供できるように個別のファイルやモニタリングのノートを作成しています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			外部研修参加への機会を増すためにも、職員のシフト調整をしていきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○			いろいろな情報を収集していき、今後、検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○			いろいろな情報を収集していき、今後、検討していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時やモニタリングなどで情報交換をしています。	連絡帳の書き方や内容を工夫して、明確に利用児の様子が伝わるように勉強していきます。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○			いろいろな情報を収集していき、今後、検討していきます。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			分かりやすく丁寧な説明ができるように心がけています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			保護者様からの相談には、建設的な考えで助言・支援をしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			現在、実施しておりません。参加しやすい開催時期や時間などを考慮して今後、実施を検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			連絡帳に記入されていた事などを全職員が確認できる体制を整えていきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎月の活動予定・行事予定やおたよりを発行して配布しています。	
	35	個人情報に十分注意している	○			ヒューマンエラーが発生しないように留意していきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		夏祭りを開催しましたが、コロナ関連もあり今年度は、地域の方をお誘いしなかった。	令和6年度は夏祭り含めて参加してもらえるような企画・行事をお考えしていきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	<input type="radio"/>		職員間で共有できるよう、すぐに確認できるように特定の場所に保管しています。	保護者様にも周知できるように、要望があれば情報共有していきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	<input type="radio"/>		年に2回、避難訓練を実施しております。	保護者様向けに引き渡し訓練なども行う予定です。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	<input type="radio"/>		法人内での放課後等デイサービス全体研修を実施しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	<input type="radio"/>		新規利用(契約)やモニタリングの時などで了解を得た上で、個別支援計画に記載しています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		<input type="radio"/>	保護者様と情報共有をして対応しています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	<input type="radio"/>		ヒヤリとした事があった場合は必ず記入するようにしています。	全職員に情報共有できるように今後も努めていきます。